



議会だより



令和2年12月定例会・臨時会

あらかし・議案審議	2
予算審査特別委員会	3
臨時会・陳情・一般質問目次	4
一般質問 6人が登壇	6
委員会レポート	12
わたしたちの町	14

ちゃんとくつついたかな
～だんごさし～



議会だより

マチイロのご利用は下の QR コードから



App Store



Google Play

学力向上のため、小学4年生以上に1人1台タブレットを導入

あらしし

12月定例会は12月1日から10日まで開催されました。町長から提出された議案は、令和2年度補正予算案8件、条例の一部改正案6件であり、すべて原案のとおり、全会一致で承認、可決しました。

一般質問は6人の議員により2日間にわたり行われました。

【審議した主な議案】

「猪苗代町国民健康保険条例の一部を改正する条例」

地方税法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、令和3年1月1日から個人所得課税の見直しが行われることから、国民健康保険税の軽減判定基準及び課税の特例を変更するため、所要の改正を行う。

基礎控除相当分の基準額を33万円から43万円に引き上げ、被保険者のうち一定の給与所得者と公的年金等の支給を受ける者の数の合計数から1を減じた数に10万円を乗じて得た金額を加える。

～個人所得課税の見直しを踏まえた国民健康保険税の見直し～

軽減判定所得の算定において基礎控除額の相当分の基準額を43万円(現行33万円)に引き上げるとともに、被保険者のうち一定の給与所得者と公的年金等の支給を受ける者の数の合計数から1を減じた数に10万円を乗じて得た金額を加える。
この改正は令和3年度以後の国民健康保険税について適用する。

【現行】軽減判定所得

- 7割軽減基準額：基礎控除額(33万円)
- 5割軽減基準額＝基礎控除額(33万円)+28万5千円×被保険者数
- 2割軽減基準額＝基礎控除額(33万円)+51万円×被保険者数

【改正後】軽減判定所得

- 7割軽減基準額：基礎控除額(43万円)+10万円×(給与所得者等の数-1)
- 5割軽減基準額＝基礎控除額(43万円)+28万5千円×被保険者数+10万円×(給与所得者等の数-1)
- 2割軽減基準額＝基礎控除額(43万円)+51万円×被保険者数+10万円×(給与所得者等の数-1)

※上記「被保険者数」は、同じ世帯の中で国民健康保険の被保険者から後期高齢者医療の被保険者に移行した者を含む。

⑤5割軽減基準額における28万5千円及び2割軽減基準額における52万円については、「国民健康保険税の課税限度額の見直し及び低所得者に係る国民健康保険税の軽減判定所得の見直し」による見直し後の金額。

「猪苗代町指定居宅介護等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例」

指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準及び指定居宅サービス等の事業の人員設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令交付に伴い、所要の改正を行う。

指定居宅介護支援事業所において、主任介護支援専門員の人材確保が困難である等の場合、介護支援専門員を管理者とする規定を追加した。

この条例は令和3年4月1日から施行される。

令和2年度一般会計補正予算

【主な質疑】

歳入

《町税》

問 固定資産税特例猶予の減額対象の業種は。

答 約9割が宿泊業となっている。

問 入湯税減額の内容は。

答 当初予算で3648万円を見込んでいたが、新型コロナウイルス感染症の影響で非常に低い実績額となったため、1599万円減額した。

《国庫支出金》

問 自立支援給付費負担金が増えた理由は。

答 はっきりとした原因は分からないが、コロナ禍での行動制限が肉体的、精神的ストレスとなり、サービスの利用の増加につながったのではないかと思われる。

問 公立学校情報機器整備費補助金の内容は。

答 国の「GIGAスクール構想」で小中学校児童生徒の学力向上を図るため、町内の小学校5年生から中学校3年生までのタブレット端末514台を購入した。今年度で補助金が打ち切りとなるため、小学校4年生のタブレット端末110台を計上した。

問 国の「GIGAスクール構想」は小学校1年生からとなっている。国と町の方針にズレがあるが。

答 町では対象を小学校5年生から中学校3年生までと方針を固め進めてきたが、計画期間の令和5年度までに全児童生徒にタブレット端末を貸与し、学力向上につなげるよう、計画の見直しを行った。



小中学校で使用するタブレット

GIGA(ギガ)スクール構想とは？
義務教育を受ける児童生徒1人1台端末と通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子ども達を誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を、全国の学校現場で持続的に実現させること。

歳出

《商工費》

問 定住促進事業補助金増額の内容は。

答 補助対象となる3世帯9人の町外からの移住者増加によるものである。

《教育費》

問 聖火リレーが行われる時期と経費は。

答 3月26日に実施され、花アートやメッセージ動画に参加した町内の小中高校生、支援学校や障がい者施設の子ども達へ記憶に残る記念品と、イベント運営に係る委託料などである。

債務負担行為

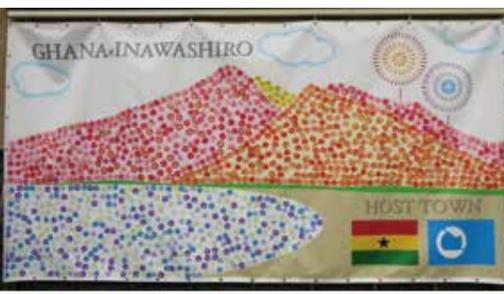
問 千里小学校及び吾妻共同調理場の学校給食調理が民間委託となる経緯は。

答 町職員の主任調理師が来年度3月末日で定年退職するため、4月から民間委託へ切り替える。これまでも主任調理師が退職した際には、直営から民間委託へという形をとってきた。

介護保険特別会計補正予算

問 介護保険者努力支援交付金が新設されたが、今後も交付されるのか。

答 介護予防や健康づくりなどに関する取り組みを重点的に評価し、達成状況に応じて交付金が交付され、今後も継続となる。



役場正面玄関入口に飾られた花アート

一般質問 町政を問う

〇〇〇 主な質問事項 〇〇〇

瀧田 勝昭

これからの町行財政

星野 あけみ

震災から10年を迎えるにあたって

佐瀬 真

猪苗代湖の環境保全と観光

二瓶 隆雄

町民健康増進のための分煙環境整備

五十嵐 ミエ子

新型コロナウイルス感染症対策

渡部 一登

今後の地域経済

一般質問とは？

議員が町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点をたずねること。

本町の質問時間は、答弁を含め60分以内で1問1答方式である。

あなたの声を審議しました

12月定例会で審議された「陳情」の結果は次のとおりです。

区分	件名 陳情者の氏名	紹介議員 氏名	付託 委員会	審議結果
陳情 第3号	林道達沢不動滝線の 道路舗装について 達沢区長 小椋 孝喜 中ノ沢区長 古川 泰一郎		経済 建設	採択

【要旨】

観光による通行車両の増加に伴い、道路損傷が激しく、高齢化により地区での維持管理が困難なため、道路の維持管理及び観光スポットとしての整備をお願いしたい。



林道達沢不動滝線の審査をする経済建設常任委員

【審査の意見】

達沢不動滝を訪れる人が多く、達沢区での林道の維持管理が困難であるため、町で年4回整備をし、草刈りなどは委託している。継続して維持管理に努め、補助事業等の財源確保に努力し、観光地へのアクセス道路として林道の舗装整備をすべきと思われる。

答 コーティングは入れていないが、バス内部は乗る前と乗った後に消毒を徹底して行っている。乗務員の手指の消毒や走行するバス内部の換気をするなど、対策を取っている。

問 ウイルス感染防止策として、バス内部のコーティングなどの感染防止対策は。

【主な質疑】

「財産の取得について」
新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、通園バス増強に必要なマイクロバス2台を、地方創生臨時交付金を活用して新たに取得するもの。取得金額は2563万円。



こども園に配置予定のマイクロバス

臨時会

(10月20日)

あらし

令和2年第7回臨時会は10月20日開催され、財産の取得1件を審議し、全会一致で原案のとおり可決しました。

町長等及び議会議員、職員の期末手当減額を可決

臨時会

(11月18日)

あらし

令和2年第8回臨時会は11月18日開催され、専決処分報告1件、令和2年度補正予算6件、条例の一部改正案3件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

【審議した主な議案】

「議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」

福島県人事委員会勧告に準拠し、100分の167・5を100分の165に改める。

「町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例」

福島県人事委員会勧告に準拠し、100分の170を100分の167・5に改める。

「職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」

福島県人事委員会勧告に準拠し、100分の127・5を100分の125に改める。

「職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」

【反対討論】

五十嵐(ミエ子) コロナ禍での職員の努力を評価し、町民へのサービス向上と地域経済活性化に期待しているため反対。

【議案内容と可決状況】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	結果
	鈴木 元	大高佐代美	二瓶隆雄	渡部一登	星野あけみ	瀧田勝昭	佐藤悦夫	佐瀬 真	佐藤英一郎	長澤 操	五十嵐(ミエ子)	後藤公男	関沢和人	金本久美子	渡辺真一郎	
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
令和2年度猪苗代町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議決
令和2年度猪苗代町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議決
令和2年度猪苗代町介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議決
令和2年度猪苗代町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議決
令和2年度猪苗代町特定環境保全下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議決
令和2年度猪苗代町水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議決

上記以外の議案については全会一致で可決しました。

※賛成：「○」、反対：「×」、議長「議」、欠席：「欠」、除斥：「除」、棄権「棄」、議場に不在「-」
同数の場合には議長が採決に加わる。



瀧田 勝昭

Q. 行財政改革の必要はあるのか
A. 危機管理室を設けるなど検討する

【質問】固定資産税は令和3年度に評価替え、住民税は給与収入が減少、米価水準は下がっている。地方税減収をどのように考えているか。
【企画財務課長】次年度の税収入である町民税の個人・法人税、固定資産税、入湯税の減収が見込まれる。地方交付税の増額は見込めず、臨時財政対策債の発行に頼らざるを得ない状況で、令和3年度以降の町の財政運営に影響がある。
【質問】職員定数に対して現有の職員は何人か。
【総務課長】職員定数178人に対して、171人である。



千里地区の水害状況

【質問】定数より職員が少くないなら、町民の満足度を得るため、経験を多く積み知識や見識を持つ、意欲ある退職職員等の再任用制度を活用すべきでは。
【総務課長】質問を真摯に受け止め、機会があれば検討し、再任用の制度を有効に活用して対応したい。

Q. ハザードマップを今後の災害にどう活かすか
A. 町民に周知し避難全般に役立ててもらおう

【質問】千里2地区の豪雨被害原因は。
【建設課長】廻谷地区の原因は①農業水路や農道から宅地への越流、②くの字型の農業排水路に水が集中し越水しやすい構造であること、③除草した草の放置、④小黒川が満水状態、⑤妻ノ神橋の下流部が排水能力低下する構造であったことが考えられる。
北高野地区の原因は、①小黒川と大型排水路が満水で水が流れにくく支線水路へ逆流、②町道猪苗代病院線から下流部側溝が未整備、③地区北側の宅地化で雨水排出量、流入速度が増加し短時間で満水状態になりやすくなったと考えている。
【質問】短期的対策として、補償料を払い水田に水を故意にあふれさせる等の対策が必要では。
【建設課長】水田を活用した対策のほかに、地区内道路や法定外水路の適正な維持管理、未整備支線側溝整備を考えている。
【質問】長期的な対策は。
【建設課長】都市下水路の改修、防災調整池や地下への雨水貯留管の整備がある。
地区に流入する農業用大排水の付け替えなどが考えられる。
また、猪苗代湖の水位を低下させ、浸水被害を軽減させる方法もある。

Q. 一人暮らし世帯の現状は
A. 令和2年度は900世帯、年々増加している

【質問】高齢者の見守り体制は。
【保健福祉課長】地区の民生児童委員と協力し、訪問などを継続している。また、外出のきつかけづくりである高齢者サロン事業やお元氣クラブ事業などは、新しい生活様式にそって、つながりが途切れないよう支援している。



配布されたパンフレットにSDGsの説明が記載されている

Q. SDGsの取り組み状況は
A. ごおりやま広域圏の一員として、情報収集やパンフレットの全戸配布などを行った

【質問】地球温暖化や気候変動の観点からもSDGsへの取り組みが注目されている。今後の取り組みは。
【企画財務課長】町民憲章や振興計画の基本目標に重なるものが多く、取り組んでいかなければならない課題と共通している。SDGsの17のロゴ表示を活用し可視化をはかり、町民への普及啓発を図る。
【質問】学校教育での取り組みは。
【教育総務課長】主体的・対話的な学びが出来るよう工夫した授業や、環境に関する学習など、SDGsを意識しながら取り組んでいる。

【質問】高齢者の異変をいち早く察知し、命と安心を守るために情報通信技術を活用した見守りの考えは。
【保健福祉課長】効果が期待できるものであれば今後大いに検討したい。

Q. 災害の記憶を風化させないための取り組みは
A. 現時点では考えていない

【質問】震災の教訓や経験を伝えていくことは大事なこと。写真展など企画展示の考えは。
【総務課長】震災10年目としての取り組みを、今のところ実施する予定はない。
【質問】10年を振り返り、避難所対応の課題を踏まえたコロナ禍での避難所開設訓練の実施は。
【総務課長】町職員で実施する予定である。また、2年に1度の町総合防災訓練は住民参加で実施している。その際に備蓄品などの展示スペースを設定したい。
【質問】自主防災組織の避難訓練実施の考えは。
【総務課長】36行政区の自主防災組織が防災訓練・避難訓練を実施する際には、町が協力できる部分は積極的に取り組みたい。



星野 あけみ



佐瀬 真

Q. 猪苗代湖のCOD値による水質ランクは
A. 2005年度の日本一から2018年度は14位へ

【質問】昨年、改正浄化槽法が示された。内容と広報活動などの取り組みは。

【上下水道課長】単独浄化槽を合併浄化槽に転換する趣旨で、町ではホームページなどに掲載している。



子ども達との繁茂ヒシ刈り取り

【質問】猪苗代湖の水質改善を考えると別荘なども浄化槽設置補助の対象とすべきでは。

【上下水道課長】町民以外への補助は対象外である。水質改善につながるよう、どう推進するか、県と協議検討したい。

【質問】水質浄化のため、河川から湖に流れる水を一旦水田などへ引き込み、流す親水域設置の考えは。

【質問】郡山市などの業者は浄化槽法第11条とメンテナンスをパックで行っているが、町内では。

【企画財務課長】河川管理者や関係機関と協議調整が必要になる。今後検討したい。

【上下水道課長】町内業者には、年1回の法定検査を受けなければならない浄化槽法第11条の検査補助員がいないため、保守点検・清掃の一括契約が出来ない。検査補助員の育成も検討していきたい。

【質問】猪苗代湖で増えている川エビを観光の新しい食材として活用したい。

【商工観光課長】観光、地域資源につながると思う。民間事業者等の動向を見て検討したい。



SDGs「未来都市こおりやま」
出展：郡山市HP

【質問】郡山市との連携中枢都市構想、医療体制への取り組みは。

【質問】磐梯山エリアスキー場の未来に重要なスキーリゾートふくしま創造会議の取り組みは。

【企画財務課長】かかりつけ医の効率的な普及啓発、高度医療の提供体制維持、救急搬送における医療機関連携等の課題を調査検討する。

【商工観光課長】共通リフト券の発行や観光地域づくり法人設立に向けた取り組み、SDGs等に対応できる事業の企画立案、夏シーズンも含めた事業も検討している。

【質問】日本遺産「一本の水路」、町のブランド認定品の活用は。

【企画財務課長】今年度は、コロナ禍で日本遺産フェスティバルの参加を見送った。ブランド認証や一本の水路をテーマとした観光資源開発に今後も力を入れたい。

【質問】磐梯山ジオパークの活用は。

【商工観光課長】ロケ誘致なども含めたPRに努める。

Q. ほ場整備で取得した未整備町道の方針は
A. 内部調整を行い整備する

【質問】第七次猪苗代町地域振興計画における町道の当初計画数と進捗状況は。

【質問】町道の舗装延長と未舗装延長は。

【建設課長】21路線の整備計画であったが、平成29年3月以降、町道市沢西線を含む11路線の改良舗装化を実施した。

【建設課長】町道は368路線、実延長232.4キロメートルである。そのうち舗装延長が183キロメートル、率にして78.7%、未舗装延長は49.4キロメートル、21.3%である。

【質問】年度ごとの補修計画や地区の要望も踏まえ、どのような計画になっているか。

【質問】ほ場整備等で取得した町道用地で、整備した主な路線は。

【建設課長】道路施設の点検調査を行い、長寿命化修繕計画を策定している。経年劣化の激しい施設から順次補修を行っている。

【建設課長】全部で53路線で、町道城南上野線、町道三城潟天鏡台線、町道金曲夷田線など、30路線が整備済みとなっている。



二瓶 隆雄

Q. 健康増進法による役場庁舎の分煙環境整備は
A. 平成23年10月から敷地内全面禁煙とした



屋外に設置された道の駅猪苗代の喫煙所

【質問】指定管理を含む町公共施設の中で、分煙施設を設けているところは。

【総務課長】人が常駐、往來する施設は37施設あり、そのうち33施設が建物及び敷地内全面禁煙となっている。道の駅猪苗代、緑の村、中津川レストハウス、いわはし館の4施設の建物内は禁煙であるが、屋外施設内に喫煙場所を設置している。

【質問】屋外喫煙施設を設置する考えは。

【総務課長】公共施設に屋外喫煙施設を設ける考えはない。

【質問】喫煙場所や町民の健康を害しない制度のマナー指導は。

【保健福祉課長】健康増進法の一部改正により、受動喫煙の防止策が強化され、喫煙に関する「マナー」が「ルール」へ変更となった。

設置が認められた喫煙室などで受動喫煙防止に配慮しながら、マナーを守り喫煙してもらう。法改正の趣旨を尊重し、望まない受動喫煙を防ぐため、より多くの人に禁煙してもらえるよう取り組む。



五十嵐ミエ子

Q. すべてのPCR検査は国で予算されるよう求めるべき
A. 会津広域市町村圏の中で協議し、要望していきたい

【質問】感染リスクの高い医療、福祉、学校などの関係者へ優先的にPCR検査をすべきではないか。

【保健福祉課長】新規感染者が抑えられている現在の状況下で、無症状者へ検査を行うことは、今のところ考えていない。

【質問】持続化給付金は国の制度だが、町の支援は。

【商工観光課長】町独自の支援策として、事業継続支援金を実施している。農業者及び漁業者を除く事業者が対象で、令和3年1月29日まで行う。11月27日現在の交付状況は、3580万円となっている。

【質問】持続化給付金は稲作農家も対象となる。この支援の手立てを紹介する窓口は。

【農林課長】窓口にはチラシを配布するなどしてお知らせしたが、関係機関と連絡を密にし、情報の発信に努めたい。

Q. 認定にとられない朝の通園バス利用は
A. コロナ禍の状況では大変厳しい。家庭の事情も含め、今後十分検討したい

【質問】朝の通園バスはなぜ認定ごとに分かれているのか。

【こども課長】11月1日現在、1号認定の子どもは130人、2号認定の子どもは145人である。通園バスは1号認定だけで、バス4台、6コースを運行している。

また、1号認定と2号認定では登園と降園の時間が異なり、人数の分だけ運行回数を増やすと、今の通園バスの倍の数を追加導入しなければならぬ。現状では2号認定の通園バスの利用は難しい。

【質問】統合中学校開校に当たっての通学方法は。

【教育総務課長】現在の通学の考え方と変わらず、遠距離となる場合は電車、路線バスの公共交通機関を活用してもらう。

公共交通機関が不便な地区は、生徒保護者の負担とならないようスクールバスで対応したい。
保護者への説明は、来年度に各学校に出向いて説明したい。



朝の通園バス

Q. 町の米を町で炊飯し給食で提供できないか
A. 町内に大量に炊飯できる施設がない

【質問】全国的に給食の主食を全て米飯にする学校が増えている。カロリーや食品添加物が抑えられ、食料自給率も上がる。町での実現は。

【教育長】栄養バランスを考え、安心・安全な給食を提供しているが、育ち盛りの子どもはパン、麺では夕方までもたない。パン、麺の回数を減らし、米飯を増やすことも考え、学校と協議し、検討したい。



学校の給食調理室

【質問】給食の米の産地と調理場所は。

【教育総務課長】猪苗代産米の天のつぶを、福島県学校給食会が指定した会津坂下町の業者が炊飯し提供している。

Q. 米とそば、今後の展開は
A. ブランド化により、選ばれる産地の確立を進めたい

【質問】なぜブランド化に取り組むのか。

【農林課長】米は高付加価値米としての価格向上と消費者に選ばれる環境整備を行い、そばは新たな活用方法を普及させ、販路確保を行う。農業者の所得の安定と向上を目指す。

【質問】コロナ以降、新規就農への問い合わせは。

【農林課長】10件ほどで、これに対応するため、人・農地プラン策定など、新規就農者受け入れの基礎的整備を行っている。次年度以降積極的に取り組むたい。



渡部 一登

Q. 移住者へのお試し住宅として、町設住宅の提供は
A. 空き室が1つしかなく、困難である

【質問】高知県梶原町（ゆすはらちよう）では、空き家をリフォームした家賃1万5千円のお試し住宅が目玉され、5年間で200人が移住している。町でも可能か。

【商工観光課長】先進的な取り組みで参考になる内容である。移住に関しては、地域の盛り上がりも必要と感じている。制度づくりや地域づくりの仕組みを、様々な事例を参考に検討したい。

【質問】コロナ禍での経済支援策とその効果は。

【商工観光課長】年末年始に向けて消費喚起などを目的とした経済支援に努めている。町民応援商品券1億3742万円、町民割4410万円、プレミアム付商品券5084万円の合計約2億3200万円の経済効果が見込まれる。

【質問】年間の主食費用は。

【教育総務課長】主食はすべて町外へ委託し、町内小中学校で米飯約750万円、パン約160万円、麺約147万円で、合計約1056万円となっている。

委員会レポート

持続可能な開発目標 (SDGs)

総務常任委員会

【概要】
SDGsとは、持続可能な開発目標の頭文字をとっており、「2030年までに世界中の人が取り組むべき目標」として2015年9月、国連の「持続可能な開発サミット」において全会一致で採択された目標である。人間、豊かさ、地球、平和、パートナーシップの5つの分野で、世界中の誰もが取り組むべき17の目標が設定されている。日本を含む世界各国の政府や企業で取り組みが始まっており、様々な分野でSDGsへの貢献について研究が進められている。

この目標・理念に対して、福島県では「人の尊重や環境との共生」などの普遍的な価値観は大変重要であるとの認識を示し、それぞれが策定する総合的な計画の中にKPI(重要業績評価指数)を設定している。

町では「お祭りやま広域圏」に参画しているため、先進的に取り組んでいる郡山市を中心に「SDGs日本モデル宣言」への賛同をし、SDGsの更なる啓発にも積極的に取り組むを進めることとしている。



取り組むべき17の目標

【意見】
SDGsでは、多岐にわたる目標があるため、町全体の連携のもとで計画を進めていきたい。また民間での取り組みが進んでいるようなSDGsの達成に取り組みたい。

さらに、この言葉自体が町民に浸透しているとは思えないため、周知を促していくことが大切だと思われる。自治体としていち早くSDGsへの賛同宣言をしていることから、すぐにもホームページにロゴマークと記事を掲載すべきである。

第八次猪苗代町高齢者福祉計画・第七次介護保険事業計画の進捗状況

文教厚生常任委員会

【概要】
高齢者福祉計画は、高齢者が尊厳を持って安心して暮らせる地域社会の構築を目的としている。介護保険事業計画は、介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施のため高齢者等の状況などを把握し、サービス提供に必要とされる介護保険料額を定めるための計画である。この2つの計画は今年度が最終年度で、次期計画は現在策定中である。

高齢者の生きがいづくりの一つである老人クラブは、12クラブ・約300人で若干減っている。在宅高齢者サポートサービスは紙おむつ給付券支給サービスが主で、平成30年度は約1596万円、令和元年度は約1671万円と増加傾向である。

一般介護予防事業で住民主体の通いの場の創出に取り組んでいる元気わくわくシニアプロジェクトは、新型コロナウイルス感染症の影響で、高齢者サロンなども活動を見合わせている。コロナ禍の状況で高齢者が家に閉じこもり、要介護認定が増え、それに伴い給付額も伸びるのではと危惧している。



体を動かし身体的・精神的機能低下を予防

【意見】
介護予防の観点から、デイサービスは負担増になるが非常に有効である。高齢者を外出させる工夫や重度化防止・自立支援等で身体的・精神的機能低下を予防し、健康寿命を延ばすことが必要と考える。

また、団塊の世代が令和7年度から後期高齢者へと移行するにあたり、介護保険料の先を見据えたシミュレーションが必要であり、無理のない予算でサービスが行える第九次猪苗代町高齢者福祉計画・第八次猪苗代町介護保険事業計画を立てることを検討すべきである。

コロナ禍における農林業・商工観光業の実態

経済建設常任委員会

【概要】
町の主力品種である「ひとめぼれ」は、JAの買取り価格で1千円減の1万2千円/60kgとなっている。これは昨年より民間在庫が増加に転じ、過剰在庫による価格が下落したと思われる。

野菜の重点品目である「トマト」や「アスパラガス」は少額減であった。

花きの「トルコキキョウ」や「カラー」は6月・7月の出荷数の減少が見られ、影響が大きかった。

畜産は、肉牛・繁殖牛・乳牛が3月頃から下落状態であったが、牛乳は学校給食向けが回復し、価格も前年並みに戻っている。

新型コロナウイルス対策事業として、町内事業者への金融支援は特別資金の無利子型や県の資金融資制度の無利子補給金、信用保証料の補給金などを進めている。

プレミアム付き「猪苗代応援商品券」は、町内向けが1万2千円、町外向けが1万7千円、事業に12億3千万円の予算を交付した。

2020年度の緊急経済対策事業対し、猪苗代緊急経済対策事業を実施している。



全町民に配られた応援商品券

【意見】
農業については、「水稲」は在庫の増加があり、次年度は備蓄米や飼料米等への作付けが求められる。「花き」はブライダルや葬祭業で自粛等の影響があり、大きな減少が見られたが、町の対応等により被害は最小に食い止められた。このような状況下にあつては、「道の駅・振興公社」等の関係強化も図って頂き、農家の減収にならないように取組を願いたい。

観光業については、コロナ禍の影響が大きく、各種緊急経済対策が実施され、町民にもあった。今後は財政的にも効果的な経済活動の取り組みを期待する。

～請願・陳情の手続き～

町民の皆さんは、町政についての要望や意見を文書で出すことができます。

請願とは？

憲法第16条に規定された国民の権利として、公の機関に対して要望することで、議員の紹介により提出できます。

陳情とは？

利害関係のある人が、その実状を訴えて適切な措置を要望することで、議員の紹介なしで提出できます。

請願・陳情の取り扱い

原則として、下記のとおり取り扱われます。

1. 定例会開会日の前週月曜日の正午までに受理した請願・陳情は、直近の定例会で審議されます。必要がある場合は、請願者・陳情者立ち合いのうえ現地調査を行います。
2. 定例会は3月、6月、9月、12月に開催され、おおむね第1火曜日に開会予定です。なお、開会日は議会日よりや広報猪苗代、ホームページでお知らせします。
3. 開会中に受理した請願・陳情は、緊急のものを除いて、次回の定例会で審議されます。



町ホームページ「陳情と請願」のご利用は、このQRコードから

請願書・陳情書の出し方

請願・陳情書はいつでも提出できます。

- 日本語で
1. 提出年月日
 2. 請願者・陳情者の住所
 3. 請願者・陳情者の氏名
(法人の場合は「名称」「代表者氏名」)
 4. 請願者・陳情者の電話番号
 5. 紹介議員名(請願のみ。陳情は不要)
 6. 請願・陳情の趣旨
- を記載し、「押印」のうえ議長宛に提出して下さい。なお、必要に応じて現場の案内図、現場写真、意見書(案)などを添付してください。

請願書・陳情書の様式に決まりはありませんが、記載例などをホームページに掲載しています。



ごとう ゆうと
後藤 優斗さん (吾妻中学校)

わたしたちの町

～体験から
気づかされたこと～

最近、私が猪苗代
ことで、今までより興
味が深まったことが二
つあります。
一つ目は、登下校で
いつも間近に見ている
磐梯山についてです。
中学校のジオパーク学
習で実際に磐梯山の火
口、銅沼を訪れたり、
山頂から岩なだれの景
色を見て、こんな場所
が近くにあるのだと驚
くとともに、磐梯山の
偉大さを実感すること
ができました。自分で
登って体験したこと
で、今までよりも磐梯
山が身近に感じられ、

地域の宝ものであり、
大切にしていきたいと
いう気持ちになりました。

二つ目は、私たちの
誇りである野口英世博
士についてです。野口
博士は黄熱病の研究で
遠いアフリカガーナの
地で活躍され、亡くな
りました。このことは
百年程も昔のことです
が、このご縁により中
学校でガーナ代表選手
団に応援活動を行いま
した。野口博士の功績
が日本とガーナをつな
ぐ大きな役割を果たし
ていることに気づかさ
れました。
磐梯山や野口博士な
ど知っているつもり
のことも実際の自分の
体験を通して、より興
味が深まりました。これ
からも誇れるものがた
くさんある猪苗代町の
すばらしさを自分の体
験を通して知ってい
きたいです。

～議会傍聴をされる方へのお願い～

傍聴の際は、下記についてご協力、ご留意いた
だきますようお願いいたします。

- 手洗い、咳エチケット、マスクの着用。
- アルコール消毒液での手指の消毒。
- 受付での体温測定。
- 傍聴席では間隔をあけての着席。
- 体調がすぐれない方は傍聴をご遠慮願います。



皆様のご協力をお願いいたします。

傍聴においで下さい

**3月議会は
3月2日(火曜日)
開会予定です。**

【一般質問予定日：8日(月)・9日(火)】

※質問者・質問内容につ
いては2月28日以降に
町のホームページ（議
会事務局）に掲載しま
す。また各公共施設に
チラシを掲示しますの
でご覧ください。

掲 示 施 設 名

- ・役場町民ホール
- ・学びいな
- ・和みいな
- ・カメリーナ
- ・町立猪苗代病院
- ・老人福祉センター
- ・まちのえき まるしめ

今号の表紙

翁島小学校の皆さんが小正月の伝統
行事「だんごさし」を野口記念館で
行いました。色とりどりのおだんご
がとてもきれいです。



編 集 後 記

誰もが経験したことのない、
毎日を送っています▼変異す
るウイルスとの戦いは、人と
人との距離を保つ事が重要で
あり、何とも悲しい状況を生
み出しています▼そんな中、
12月定例会には、子育て世
代の方も傍聴され、幅広い年
代の方々に興味を持って頂
いた事は、今後の議会運営に
大きな後押しとなることであ
り、今年の磐梯山は、昨年と
比べ、白くそそり立ち、多く
の町民が安堵されたと思います。
今年一年が希望の年となりま
すよう、信じております。

大高 佐代美

議 会 広 報 編 集 特 別 委 員 会

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 金本久美子 |
| 副委員長 | 星野あけみ |
| 委員 | 鈴木元 |
| 委員 | 大高佐代美 |
| 委員 | 二瓶隆雄 |
| 委員 | 佐藤悦夫 |
| 委員 | 五十嵐三工子 |
| 議長 | 渡辺真一郎 |